

ラジオ体操子どもリーダー活躍

今年も夏休みラジオ体操がはじまりました。

今年も夏休みラジオ体操が 7 月 22 日(月)から始まりました。今年は前半の 7/22 ~ 7/31 を海浜打瀬小学校の校庭、後半の 8/22 ~ 8/31 を美浜打瀬小学校の校庭を借りて行われます。

ベイタウンの夏休みラジオ体操は子どもの人口の増加に伴って年々参加者が増え、最近では 1,000 人もが参加する日も珍しくなくなりました。少子化で子どもの参加者が減り、規模が小さくなったり、続かなくなった地域もあるなかで、ここでは体操期間中は小学校の校庭が子ども達の熱気であふれます。その子ども達のエネルギーをもらいにシニアの方も集まり、ベイタウンの夏休みは早朝から元気です。

ベイタウンのラジオ体操のいいところは、なんと言っても小学 6 年生の「ラジオ体操子どもリーダー」が中心であること。今年は 3 つの小学校から合計 31 人の 6 年生が子どもリーダーに立候補しました。彼らは 6 月下旬から毎週土曜日の早朝に海浜打瀬小ピロティに集まり、大人の指導を受けながら練習を重ね、ラジオ体操の期間中は毎日交代で校庭の朝礼台の上に立って 1,000 人の参加者を前に模範演技を行います。

ラジオ体操用にラジオを準備したり、低



学年の子どもたちが楽しみにしているラジオ体操出席カードにハンコを押すのも彼らの役目。体操で見本を見せるだけでなく運営も彼らが中心で行われます。ラジオ体操が夏休みの生活のリズムを整え、健康増進だけでなく、6 年生が小学校最後の夏休み

と一緒に体操会を運営する事で助け合ったり、リーダーシップを学んだりする地域の教育プログラムのひとつになっています。

最初の男子リーダー登場



ラジオ体操が始まって 4 日目の 7 月 26 日(木)。緊張した顔で朝礼台に上がったのは海浜打瀬小の B 君。男子ではこの夏最初の朝礼台です。B 君はこの日のために自分が朝礼台に立つ日が決まってから毎日、ラジオ体操の CD に合わせて家で何度も動きを確認し、練習してきたそうです。その甲斐あってか、この日の体操からは「絶対に間違えないでやり通す」という決意が伝わってきました。

1,000 人の根拠



ベイタウンニュースでは何度も「1,000 人のラジオ体操」という言葉を何度も使ってきましたが、本当に 1,000 人も参加しているのでしょうか。誰か実際に数えた事があるのでしょうか。実はありません。参加者数の根拠となっているのは小学校のグラウンドの混み具合です。小学校ではよく在校生全員がグラウンドに集まることあります。そのときのグラウンドの状況と比べることで参加者の概数を割り出している訳です。でもこの写真の人の数を見れば「1,000 人の」という表現もあながち誇張ではないことが分かります。一度「野鳥の会」の数え方で正確な人数を数えてみたいですね。

4 年後のリーダー



ラジオ体操の始まる 15 分前。この時間では会場のグラウンドの人影はまばらです。こんなに早い時間から来て 6 年生リーダーの練習を見ながら体操の練習をする低学年の子がいます。何年生? と聞くと「2 年生」という答えが返って来ました。「まだできないところがあるので練習しているんだ」とのこと。彼は 4 年後に打瀬小学校からリーダーに立候補するのだと言っていました。あと 4 年待てるよ。

ベイトウン協議会の通知表ができました

去る7月20日(土)、幕張ベイトウン協議会の第4回の総会が開催されました。総会については、本誌に折り込み配布されている「幕張ベイトウン協議会ニュース」でも触れられていますが、ここでは我々住民目線で気になったことを3点ほどお伝えします。【板東】

1. ゴミ空気輸送システム移管問題について

これも協議会ニュースに詳しく伝えられている通り、千葉県企業庁からの有料化提案に対して、何回かの質問書→回答がやり取りされた後に、6月6日付けで「ゴミ空気輸送システムの維持管理に住民負担を求める論理には納得できない」という意見書が提出された状態です。これに対して、千葉県企業庁および千葉市からの回答はまだ受け取っていないそうです。

住民として気になるのは、スケジュール(スピード感)です。この問題については、「平成24年度で企業庁が解散となり、時間切れが迫っている」という理由で優先対応してきたはずですが、あっという間にその期限を迎えてしまいました。後継組織(地域整備部土地・施設管理課)があるとは言え、これも精算のための3年間の期限付きと聞いていますので、どれだけ前向きな議論ができるかは未知数です。今後、「時間切れでなし崩し」とならないよう、明確なマイルストーンの設定・開示と、それに向けた協議会・千葉県企業庁・千葉市の議論を期待したいと思います。

2. 旧打瀬子どもルームの活用について

ベイトウン横の旧打瀬子どもルームについては、既にベイトウンニュース第190号でもお伝えしました。その際に、まだ懸案中とお伝えしましたが、ようやく千葉県企業庁・千葉市との協議に決着が付き、7月1日付けで千葉市と協議会とで使用貸借契約書が取り交わされ、地域活動の拠点「幕張ベイトウン地域連携センター」として運用が開始されたそうです(これも、3年間の期限付き。契約書は1年単位)。これで協議会の大きな課題のひとつであった拠点問題が期限付きとは言え、解決されました。総会時には、事務局の松

田さんが「これまで、任意団体として扱われてきた協議会が、自治体(千葉市)と正式な契約書を結べたことは大きな前進(成果)です」と誇らしげに伝えていたことが印象的でした。

センターの運営にあたっては、利用関係団体からなる運営会議を設置し、管理規則に則り利用されることとなります。ここで、住民として気になるのは、「誰が、どのような目的で利用できるのか」です。前記利用関係団体は、幕張ベイトウン協議会、幕張ベイトウン自治会連合会、社会福祉協議会打瀬地区部会、打瀬地区民生委員・児童委員協議会、打瀬中学校青少年育成委員会、打瀬地区スポーツ振興会、幕張ベイトウン商店街振興組合の7団体、とされています。したがって、これらの団体に属していなければ、今の所はセンターの利用ができないこととなります。利用目的は、使用貸借契約書によれば「幕張ベイトウンにおいて、多様な主体と共にマルチステークホルダー・プロセスにより連携・協働の体制を構築しながら課題解決に取り組むことで、街づくりを推進していく場」ということなので、その目的に沿えば、対象を前記団体に限定することはないのでは?とも思えます。確かに、利用者を広げれば、それだけ管理負荷が増えますが、常に「何のため?」を考えたオープンで公平な利活用が望まれます。

3. その他の課題について

総会では、協議会設立のきっかけとなった、「幕張新都心住宅地区の管理・運営のあり方に関する研究会」での検討課題11テーマの進捗状況の報告がありました。前記のゴミ空気輸送システムの問題や、旧子どもルームの活用は、そのひとつであり、その他に「まちの維持管理体制の検討」、「まちの景観の維持」、「公共施設などの管理水準の維持」など多くの課題がリストアップされています。資料では、AからDまでの4段階で自己評価が示されていましたが、A(課題解決)が付いているのは旧子どもルームの活用だけで、後はゴミ空気輸送システムがC(検討着手)、他9項目はD(未着手もしくは進捗なし)となっています。ほとんどの人が職を持ち、限られた時間の中でボランティアで進めて頂いている協議会の方々には心苦しいのですが、この成績表を見ると、まだまだだな、と感じました。

ベイトウン 働く女性の仕事 11 ウエディングプランナー

新郎新婦の一生に一度の記念日を華やかに演出する為、長い時間をかけて準備を重ね、挙式当日は黒子に徹するウエディングプランナーの仕事を紹介する。【金】

「ウエディングプランナー」、「ブライダルコーディネーター」、「ブライダルプロデューサー」などいろいろな名前で呼ばれ、多くの女性のあこがれの職業だが、実際は体力勝負で失敗は許されない大変な仕事である。今月インタビューした「ひとみさん」は、現在は都内のホテルでそのウエディングプランナーとして活躍している。

彼女が結婚式に興味を持ったのは、中学生の時に出席した従妹のお姉さんの結婚式だった。それは結婚式場での披露宴で、新郎新婦がなんと空中から馬車に乗って登場した。その時は派手な演出にただただ驚いたが、できるだけ思い出に残る披露宴にしようと頑張っている結婚式場のスタッフたちには好感を持ったことを覚えている。

短大時代はアルバイトの配ぜん係として、主にホテルの披露宴でのサービスを経験し、100回近くも披露宴を見たことが今の仕事にとっても役立っている。OL5年目に出席した同僚の披露宴で、「私だったらもっと素敵な演出ができる!」と感じたことが人生のターニングポイントとなり、ウエディングプランナーを目指すことになった。

ウエディングプランナーになる為に特別な資格は必要ないが、即戦力として役立ちたいと考え、1年間ブライダル専門学校で学んだ。あこがれの職業のためか就職が厳しいのが現状だが、ウエディングプランナーとして働くことへの前向きさが伝わったのか、気が付いたら卒業前から就職先のホテルで働き始めていた。

ウエディングプランナーの仕事は新郎新婦と打ち合わせを重ね、結婚式を創り上げていくことだ。新郎新婦とは約半年ほどの長い付き合いになるため、まずは信頼関係を築くことが大切だと考え

ている。この仕事を始めたばかりのころから、安心して仕事を任せてもらえるように、お客様との会話は丁寧に話すよう心がけている。何よりも自分の提案力が試せる仕事でもあるので、結婚式が大好きな自分にしか提案できない式を、熱意をもってプロデュースしたいという想いでやっている。大変なことは数えきれない程あったが、仕事としてお給料をいただいたうえに「ありがとう」を言ってもらえる職業はなかなかないし、それがウエディングプランナーの醍醐味だと思っている。

ウエディングプランナーの仕事を書き出してみると、

1. ご来場いただいたお客様との打ち合わせ
2. お申込み手続き・スケジュール説明・式場の仮押さえ
3. 結納やご両家お顔合わせについての打合せ
4. 希望の衣裳・サイズ、衣裳選びの予約のコーディネート
5. 招待状のデザイン・文面作成・印刷から発送までのアドバイス
6. 衣裳やアクセサリー、ヘアスタイル、メイクの打合せ、
7. 席次表・お料理・演出・お花・引出物・写真・その他の打合せ
8. 内容が決定したものについて必要な物・人・器材などの手配・発注
9. 最終打合せでは、人数確認・数量確認・披露宴内容打合せ・司会者打合せ・見積り
10. 業者発注確認・社内手配物確認・備品確認などの総チェック
11. 挙式当日の確認・各セクションへの申し送り・管理・監修などをすべてこなさなければならないので、世話好きで人を喜ばせることが好きな人でないと務まらないかも知れない。

最後に、上記の業務内容から分かるように、ウエディングプランナーの仕事は披露宴の演出だけではない。無事に結婚式を迎えるまでのあらゆるものや人に関わることになる奥の深い仕事だという事を理解してこの仕事を目指してほしい。これからウエディングプランナーを目指す人には、まずホテルや結婚式場などでアルバイトすることを勧める。披露宴の担当に限らず、いろいろな仕事に携わってみることで、ウエディングプランナーの仕事に役立たせることができるだろう。

月日：9月11日(水)、10月9日(水)、11月13日(水)
 時間：10：00～11：30
 場所：ミラリオ第2集会室(2F洋室)
 会費：無料(先着20組)*3回すべての参加をお願いします。
 対象：1～2歳児
 講師の先生と一緒に、お子さんもママも思いっきり遊びます。
 当日は、動きやすい服装でご参加下さい。
 《申し込み・問い合わせ先》E-mail：anc44453@cure.ocn.ne.jp(須田
 ☎276-2588)
 件名《親子ふれあい教室参加申し込み》
 参加者氏名(親・子)、お子様の月齢、連絡先を明記の事
 *応募者多数の時は、抽選の結果折り返し連絡をします。
 主催：千葉市社会福祉協議会 打瀬地区部会児童母子福祉委員会

新番街の高齢者複合施設が入居説明会を開催

来年オープン予定の新番街グリーンに併設される高齢者複合施設「ココファン幕張ベイタウン」の概要が分かりました。運営するのは「学研ココファン」という会社で今年の10月1日にオープン予定です。
 部屋は3タイプ(18平米、25平米、30平米)あり、合計50部屋がすべて賃貸形式で要介護も可能だそうです。入居資格は60歳以上。ココファンでは下記予定で入居説明会を開催予定です。
 会場：TKP ガーデンシティー幕張
 美浜区ひび野2-3 アパホテル&リゾート東京ベイ幕張48F
 サンタマリア
 8月27日(火) 19：00～20：30までの予定です。

申し込みは予約制となっております、電話にてココファン幕張ベイタウン開設準備室(ココファン蘇我内)、電話0120-276-558(担当：ハセガワ)までお願いいたします。

8月のコア・イベント

わくわくおはなし会 8月の常設おはなし会はおやすみです。
 9月のおはなし会を楽しみにお待ちください。

第119回ファツィオリの会(コア文化振興基金後援事業)

第119回ファツィオリの会
 日時：8月25日(日) 9：30～11：30
 場所：ベイタウン・コア音楽ホール
 フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用ご希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きに来て頂くのは、自由です。
 最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。
 申込締切：8月18日(日)
 申込先：TEL & FAX 276-4266
 e-mail：chacha-c304@m2.pbc.ne.jp(庄司)

8月24日(土) 寺子屋工作ランド

「ぶんぶんごま」
 日時：8月24日 第4土曜日 9：30～11：30
 場所：ベイタウン・コア工芸室
 持ってくるもの：はさみ、鉛筆、クレヨン、色紙、サインペンなど
 参加費：50円(保険料)

夏休みの工作教室 「ガス管をリサイクルしてペンダントを作ろう」
 日時：8月21日(水) 午前10：00～12：00
 対象：小学校3年生～6年生
 定員：先着20名
 費用：なし
 用意するもの：特になし
 申し込み：8月2日より直接または電話で当公民館まで
 tel：296-5100 打瀬公民館

健康講座 加齢による網膜の病気について

日時：9月5日(木) 午後3：00～午後5：00
 対象：成人
 定員：先着30名
 費用：なし
 用意するもの：筆記用具
 申し込み：8月2日より直接または電話で当公民館まで
 tel：296-5100 打瀬公民館

ベイタウンニュース公式 facebook ページもよろしく

ベイタウンニュースでは facebook でもニュースを配信しています。facebook ページにはほぼ毎日記事が更新されています。締め切りの都合でニュースには掲載できなかった記事や、日々変わるベイタウンの姿を公開中。今月はラジオ体操の模様を写真付きでお伝えしています。<http://www.facebook.com/BaytownNews/>

第20回 住宅ローン 無料 個別相談会開催



生涯で大きな支出となる住宅ローンはどこも同じではありません。長期固定返済の場合、1000万円を超える節約ケースも。これまで海浜幕張エリアで19回もの相談会の実績を持つ「ノア・ホーム・コンサルティング(株)」では、専門アドバイザーが多様な住宅ローンを中立公平な立場から評価し、適切にアドバイス。相談会は法人ならではのノウハウと信用、責任に基づき実施するので、約8割以上の方が【ローンの見直し・借換えを行い無駄な支出が押さえられました】と大好評です。

なんと! 金利1%低下で5年間短縮! 約720万円の節約!

*借入額3,000万円、返済期間32年、借換え費用差し引き後の場合

参加ご希望の方は必ずご予約下さい

- いずれかの条件に当てはまる方 借り換えをお奨めします
- ★現在1.4%以上の金利
 - ★金利上昇が気になる方
 - ★返済期間残15年以上
 - ★月額返済を減らしたい方
 - ★残高1000万円以上
 - ★段階金利が気になる方

千葉市幕張勤労市民プラザ	
8/3(土)	17:00～21:00
8/4(日)	13:00～17:00
8/25(日)	13:00～17:00
8/31(土)	13:00～17:00
9/1(日)	13:00～17:00

幕張勤労市民プラザ 幕張総合高校
 京葉線 → 至千葉方面
 海浜幕張駅 幕張ベイタウン

要予約 ノア・ホーム・コンサルティング(株) 平日の10時～20時受付
 300回以上の実績! ☎03(3861)8631 ノア・ホーム・コンサルティング 検索

第1回子ども円卓会議

7月17日午後2:00から打瀬中学校で「第1回子ども円卓会議」が開かれました。円卓会議と聞いてすぐにベイタウン協議会の作業部会である「ベイタウン協議会円卓会議」を思い浮かべる人は相当なベイタウン通（ツウ）。この日行われた会はこの「大人円卓会議」(?)の子ども版という訳です。

会議には中学生だけでなく、ベイタウンの3つの小学校からも6年生を中心に高学年生20人ほども参加。会議も打瀬中の生徒会が中心になり子ども達が意見を交換するという形式ですすめられました。

実はこの子ども円卓会議、今年の1月にもベイタウンニュースに登場しています。このときはベイタウンの街造りを考えるフォーラムで、子ども達にも街造りに参加してもらおうと以前からある大人の円卓会議（ややこしい）が小中学校に呼びかけて開かれたものでした。

今回の会議はそのときに提案された子ども円卓会議が初めて実現したというものです。

今年1月という打瀬中では当時は2年生だった現在の役員が新役員になり、今年の生徒会の活動目標のひとつに地域との協力をあげていました。その生徒会役員の諸君が実際の行動として子ども円卓会議の推進を呼びかけたと考えれば、多少実現までにかかりすぎたような時間も納得できます。実際今回の会議を中心になって進めていた

のは、1月にコアホールで子ども円卓会議の構想を発表していた生徒会の役員たちでした。民主主義には時間がかかると言いますが、着実に育っているんですね。

今回の第1回会議では打瀬小学校の児童3人ではじめられた「ゴミ拾い」作戦を各学校や地域にも広げて街をきれいにしようという計画が話し合われました。ただ今回は第1回目の会議であり、今後この円卓会議をどう進めて行くかということが中心で実際のゴミ拾い作戦をどうするかということまでは話が進みませんでした。

聞いていて興味を惹かれたのは、「他の学校の中に入ってみたい」という声が小学生の間から何人も出ていたことです。子ども達はベイタウン内の他の小学校に強い興味をもっているようです。裏を返せばベイタウン内では3つの小学校間で子ども同士の交流は少ないということでしょうか。ラジオ体操や球技大会などで他の小学校のグラウンドに行く事はあっても、中に入って教室やアリーナの様子を見ることはほとんどありません。それ以上に他の学校の同学年

の子ども達がどんな生活をしているかについてはほとんど知らない様子でした。ベイタウンに小学校が1つしかない時代に子育てをした世代には想像できないのですが、同じ地域でも学校が違うと交流は少ないようです。

ベイタウンの小中学校が一緒に授業や活動をすることは、昔はよく企画されましたが今はほとんど聞きません。子ども円卓会議は3つの小学校と1つの中学校の児童生徒の代表が集まり、継続的に活動する事業です。夏休みや生徒会の改選、更に学年の交代などが続くので休みが入って大変だと思いますが、現在の子ども会議のメンバーにはこの会議が続くようなくみをしっかりつづけて次の学年に引き継いでもらいたいと思いました。【松村】



打瀬小、海浜打瀬小の「ゴミ拾い作戦」

第1回子ども円卓会議の話し合いをうけて、小学校ではさっそくゴミ拾い活動が行われました。会議では4校合同の行事とするまでは合意できなかったのですが、3小学校がそれぞれ学校の行事としてゴミ拾い活動を行います。

打瀬小学校では夏休み前の7月17日(水)に学校の周りのゴミ拾いを行いました。学校行事とはいえ、放課後のボランティア活動の扱いなのでどれだけ参加するか不安でしたが、それでも6年生を中心に先生や地域の人も加わって40人ほどが参加しました。学校の外周部の歩道を歩きながら約1時間、普段は見落としている植え込みの中など丁寧に調べ、タバコの吸い殻や菓子の空き袋などを拾いました。

一方海浜打瀬小学校では、ちょうど同校のグラウンドを使って毎朝行われているラジオ体操の終了後に参加者がゴミ拾いを行うことにしました。呼びかけたのは同校の子ども円卓会議のメンバー。ラジオ体操は多くの人が集まるので、たくさんの参加者が集まると考えたようです。

ゴミ拾いが行われたのは7/25、7/27、7/29の3日間。ラジオ体操には海浜打瀬小以外の学区からもたくさんの児童が来ているので、学区外の子どもたちはラジオ体操からの帰り道のゴミを拾いながら帰り、海

浜打瀬小の子どもたちは学校周辺のゴミを拾って学校に戻り、ゴミを回収する手順で行われました。事前にラジオ体操の朝礼台

から呼びかけていたので、こちらはかなりの人が集まりました。

今後も小学校では子ども円卓会議の呼びかけで地域の人たちを巻き込んだゴミ拾いなどの活動が行われる予定です。【松村】



(写真左上) 1番街前の通りを掃除する打瀬小の子どもたち。(写真左下) 打瀬第1緑地から打瀬保育園前へ。(写真右上) ラジオ体操会場でゴミ拾い活動と呼びかける海浜打瀬小の子ども円卓会議委員(写真右下) メッセ大通り沿いの植え込みの中を掃除する低学年の子どもたち。植え込みの中は空き缶などのゴミが多い。